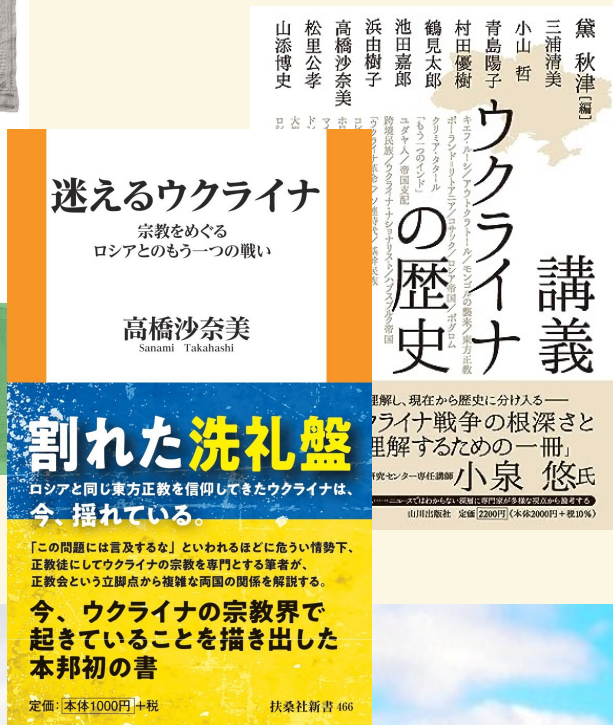
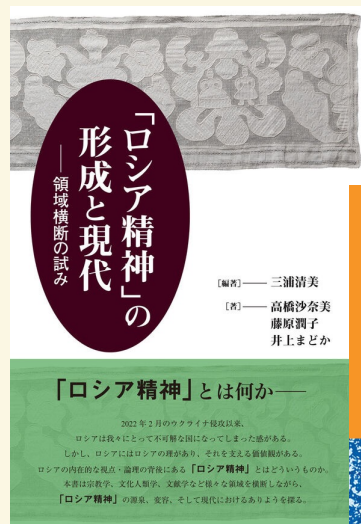


2025年度 小倉日明教会 公開講座



九州大学HPより

ウクライナ侵攻と正教会の分断 —平和と祈りのための戦い—

講師：高橋 沙奈美 先生

(九州大学 人間環境学研究院 人間科学部門 講師)

日時：2025年9月27日(土)
午後2時00分～4時00分

場 所：日本基督教団 小倉日明教会 礼拝堂

参加費：無料

定 員：40名(申込先着順)

申 込：電子メール又は電話で、小倉日明教会 (kokurahiagarichurch2@gmail.com)

まで、件名(公開講座申込)、名前、所属(教会)、メールアドレスをお送り下さい。

申込締切：9月26日(金)

問合せ：川辺正直(TEL:093-571-3893、小倉日明教会)

主催：日本基督教団小倉日明教会 (牧師：沖村裕史)

北九州市小倉北区日明2-2-33

(教会ホームページ：<https://kokurahiagarichurch.com>)

ウクライナの首都キエフの街並み、朝日新聞
デジタル版、2019年9月22日撮影



小倉日明教会 公開講座の概要

ウクライナ侵攻と正教会の分断

—平和と祈りのための戦い

講師: 高橋 沙奈美 先生

(九州大学 人間環境学研究院 人間科学部門 講師)



ウクライナへの全面侵攻開始後のロシアでは、社会が全面的に戦争を支持し、反戦・反体制の声を上げる人々が弾圧されている。ロシア正教会指導部もまたこの戦争を積極的に支持している。平和主義的と取られる言動を表明する聖職者は、ことごとく厳しい処分を受け、ロシア国内で聖職者として活動することは実質的に不可能だ。亡命してもロシア人であることを理由に、支援を受けにくい。本報告では反戦聖職者の具体的事例と、彼らに対する支援について紹介する。

講師プロフィール

九州大学 大学院人間環境学研究院 人間科学部門 講師 (2019年4月 - 現在)。北海道大学 スラブ・ユーラシア研究センター 助教 (2013年10月 - 2019年3月)。日本学術振興会 (DC、PD: 筑波大学所属) 北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター、北海道大学 文学研究科(2006年4月 - 2011年3月)、京都大学 文学研究科(2004年4月 - 2006年3月)、京都大学 文学部 (1999年4月 - 2003年3月)、主な専門は、第二次世界大戦後のロシア・ウクライナの正教。宗教的景観の保護、宗教文化財と博物館、聖人崇敬、正教会の国際関係、最近ではウクライナの教会独立問題など、正教会に関わる文化的事象に広く関心を持つ。

(単著)

『迷えるウクライナ: 宗教をめぐるロシアとのもう一つの戦い』(京都新聞出版センター、2023年)

『ソヴィエト・ロシアの聖なる景観——社会主義体制下の宗教文化財、ツーリズム、ナショナリズム』(北海道大学出版会、2018年) など

(共著)

『講義ウクライナの歴史』(山川出版社、2023年)

『ユーラシア地域大国の文化表象』(ミネルヴァ書房、2014年) など



ドイツに亡命した反戦を訴えるロシア正教会の司祭、2025年2月3日、ドイチェ・ヴェレ。
出典: The Times of India.



グリゴリー・ミフノフ=ヴァイテンコ神父は、ロシアに滞在する数千人のウクライナ難民を支援することを決意した。彼はまた、クレムリンとロシア正教会を公然と批判している人物でもある。出典:
<https://www.euronews.com/my-europe/2022/10/12/meet-father-grigory-russias-most-prominent-anti-war-priest>

交通アクセス

- ・JR小倉駅から西鉄バス「魚町」(徒歩5分)
西鉄バス「魚町」から西鉄バス「日明」(バス10分)
西鉄バス「日明」より徒歩3分
- ・JR西小倉駅から西鉄バス「西小倉駅前」(徒歩3分)
西鉄バス「西小倉駅前」から西鉄バス「日明」(バス10分)
西鉄バス「日明」より徒歩3分

主催: 日本基督教団小倉日明教会

牧師: 沖村裕史

北九州市小倉北区日明2-2-33

教会HP: <https://kokurahiagarichurch.com>

